



こまくさ

令和7年

10月10日 No35

仙北市立生保内小学校

学 校 報

教育目標～夢に向かって やさしく!かしこく!たくましく!

前期終了・終業式

10月10日（金）で、令和7年度前期が終了しました。終業式では、校長から子どもたちに次のような話をしました。

『(前略) 毎朝、元気に登校してくる姿。授業中、真剣なまなざしで先生の話を聞く姿。友だちと協力して活動する姿。そして、うまくいかないときにも、くじけずにチャレンジする姿。私は、そんなみなさんの姿を見て、何度も「心がワクワク・胸がキュン」としました。それは、みなさん一人ひとりが、自分の目標に向かって努力してきた姿だったからです。毎日を過ごしていると、楽しいことばかりではない日もあります。難しい問題にぶつかったり、思うようにいかなかったりして、もやもやした日もこの前期にはあったでしょう。でも、そんなときこそ「どうしたらうまくいくかな?」と考えたり、「次こそは!」と気持ちを切りかえてチャレンジできたりしたなら、それはとても大きな一歩です。みなさんはどうでしたか?

「心がワクワク・胸がキュン」とする気持ちは、毎日を楽しく、前向きにしてくれる魔法のような力です。それは、好きなことだけでなく、苦手なことや新しいことの中にもかくれていて、見つけようとする気持ちがあると、どんどん広がっていきます。たとえば、算数の難しい問題が解けたとき。体育でできなかった技ができるようになったとき。友だちに「ありがとう」と言われたとき。そんな瞬間に、心がふるえて、「やった!」という気持ちになります。それが、「心がワクワク・胸がキュン」とする瞬間です。



始業式・新任式



運動会



白浜クリーンアップ

その気持ちをたくさん見つけて、毎日を前向きに過ごしていくことが、これからの成長につながっていきます。前期が終わり、次は後期が始まります。また新しい目標を見つけて、「心がワクワク・胸がキュン」とする毎日を、みんなですくっていきましょう。(後略)』

明日から15日（水）まで5日間の秋休みとなります。短い休みではありますが、後期に向けて意欲を高めて新たな気持ち

で16日（木）からスタートできるよう、お家の方から子どもさんを励ましていただければ大変有り難いです。

通知表がわたりました

以前にも（こまくさ No22）お知らせしましたが、年度から仙北市内の学校で「C4th」（学校業務支援システム）が導入されることにともない通知表の内容が仙北市で統一されたものになり、本校でもそれに準じた変更となります。大きな変更点としては、前期の通信欄（所見欄）と保護者の返信欄がなくなることや、「行動の記録」の評価について十分に満足できる場合を○とし、それ以外が空欄になることです。本日、家庭に配布される「通知表（こまくさ）」についてでも詳細についてお知らせしています。どうか、ご確認をお願いいたします。また、「よくできる」、「できる」、「もう少し」の○の数が気になるところですが、前期にがんばったことやもう少しだったところに目を向け、具体的な課題解決の手立てを考えてみるのが、子どもさんの力を伸ばすために大切なことです。また、お家の方々の経験を子どもさんにお話することも課題解決のヒントにつながるといわれているので、通知表「こまくさ」を子どもさんと一緒にご覧になりながら、アドバイスしていただければ嬉しいです。

（裏面に続きます）



ドリームフェスタ



マラソン大会

一 終 業 式 代 表 の 作 文

『前きがんばったことと後きがんばりたいこと』

3年 R. G

私が前きにがんばったことは2つあります。1つ目は、チャレンジテストです。3年生がスタートして初めのころは、テストに向けてあまり勉強をしていなかったの、よい結果ではありませんでした。でも、「これじゃいけない。」と思って、それからは、一人勉強をがんばって、チャレンジテストでは、90点以上とれるようになりました。がんばった結果が出てよかったです。2つ目は、バスケットです。4月はドリブルが上手にできなかったし、シュートも全然入りませんでした。でも、上手な先輩の動きをよく見たり、たくさん練習をしたりして少しずつ上手になってきて、うれしかったです。これからも試合でかつやくできるようにがんばりたいです。

後きにがんばりたいことは3つあります。1つ目は、音読です。私は音読が苦手です。後きはどうな文章もすらすら読めるように、家で音読の宿題をしっかりやりたいです。あと、大きな声ではっきりと読むこともがんばりたいです。

2つ目は、一人勉強です。3年生から一人勉強ノートのマスが小さくなったので、なかなかうまく使えず、いつもノートがすかすかになってしまいました。でも、少しずつ慣れてきて、今は、すきまを漢字練習に使うなどして、ページをうまく使うことができるようになってきました。後きは、自分が苦手なことに進んで取り組んだり、ノートの使い方をくふうしたりして、もっといい一人勉強ができるようになりたいです。この2つのもくひょうを達成できるように、後きもがんばりたいです。これで発表をおわります

『ぜんきにがんばったことと

こうきにがんばりたいこと』

2年 N. S

わたしがぜんきにがんばったことは2つあります。1つ目は、ドリームフェスタです。はじめはじしんがなくて、声が小さ



くなってしまったけれど、れんしゅうをたくさんして大きな声でセリフが言えるようになりました。本番では、お母さんをわらわせることができとてもうれしかったです。二つ目は、PTA じゅぎょうさんかんです。お母さんやお父さんたちがたくさん見に来ていて、きんちょうしたけれど、先生の話をよく聞くことができました。お母さんとお父さんにほめてもらえてうれしかったです。

こうきにがんばりたいことは2つあります。一つ目は、算数のかけ算です。わかばノートでかけ算のれんしゅうをして、いい点数がとれるようにがんばりたいです。二つ目は、あいさつです。「おはようございます。」と元気に大きな声であいさつができるようにがんばります。

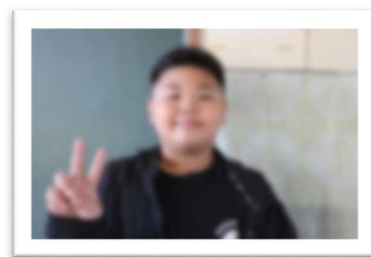
活 躍

【仙北市ふくし標語コンクール】

【福祉部門】

佳作 6年 T. S さん

『その声にそっと寄り添う福祉の手』



ミニバスケットボール：生保内イーストウィンズ
姫神杯スポーツ少年団招待交流大会

10月4日：岩手県民体育館

第3位

生保内 39-20 久慈

生保内 60-16 古舘

生保内 32-62 太田東

<3位決定戦>

生保内 28-25 B-base

